

国のデータに基づく全国の経済動向調査報告（2022.12時点）

参考元：中小機構作成資料より

※DI→「好転」と回答した企業の割合－「悪化」と回答した企業の割合

〈製造業編〉

- ①業況判断DI、売上高DI、資金繰りDIの全てでマイナス幅が拡大している。但し、業種別に見ると、家具・装備品、輸送用機械器具、電気・情報通信機械器具・電子部品、など4業種ではマイナス幅が縮小している。他10業種ではマイナス幅が拡大している。
- ②設備投資を実施した割合は、製造業全体で22.2%と前期に比べて微増している。
- ③製造業における経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇（1位）」「需要の停滞（2位）」「従業員の確保難（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、近畿、中部でマイナス幅が縮小し、北海道、東北、中国、関東、九州・沖縄、四国でマイナス幅が拡大した。
- ⑤製造業の原材料・商品仕入単価DIの推移は、前期と比べて上昇している。〈10期連続〉

〈小売業編〉

- ①業況判断DI、売上高DI、資金繰りDIの全てでマイナス幅が拡大している。業種別に見ると、機械器具、織物・衣服・身の回り品でマイナス幅が縮小し、その他小売業、飲食料品、各種商品でマイナス幅が拡大した。
- ②設備投資を実施した企業割合は、小売業全体で13.1%と前期と比べて増加している。
- ③小売業における経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇（1位）」「需要の停滞（2位）」「消費者ニーズの変化への対応（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、近畿でマイナス幅が縮小し、北海道、中国、東北、中部、関東、四国、九州・沖縄でマイナス幅が拡大した。
- ⑤小売業の原材料・商品仕入単価DIの推移は、前期と比べて上昇している。〈10期連続〉

〈サービス業編〉

- ①業況判断DI、売上高DI、資金繰りDIの全てでマイナス幅が拡大している。業種別に見ると、すべての業種でマイナス幅が拡大した。
- ②設備投資を実施した企業割合は、サービス業全体で18.5%と前期と比べて増加している。
- ③小売業における経営上の問題点としては、「材料等仕入単価の上昇（1位）」「需要の停滞（2位）」「利用者ニーズの変化への対応（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、全ての地域でマイナス幅が拡大した。
- ⑤サービス業の原材料・商品仕入単価DIの推移は、前期と比べて上昇している。〈7期連続〉

〈建設業編〉

- ①業況判断DI、売上高DI、資金繰りDIの全てでマイナス幅が拡大している。業種別に見ると、設備工事でマイナス幅が縮小し、職別工事・総合工事でマイナス幅が拡大した。
- ②設備投資を実施した企業割合は、建設業全体で18.8%と前期と比べて減少している。
- ③建設業における経営上の問題点としては、「材料価格の上昇（1位）」「従業員の確保難（2位）」「官公需要の停滞（3位）」となっている。
- ④全国の地域別で業況を見ると、近畿・中国、北海道でマイナス幅が縮小し、東北、九州・沖縄、関東、四国、中部でマイナス幅が拡大した。
- ⑤建設業の原材料・商品仕入単価DIの推移は、前期と比べて上昇している。〈8期連続〉

業況判断 DI の推移

全業種計	2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
中小企業	▲29.1	9.1	1.0	8.5
小企業	▲55.6	▲50.0	▲51.6	▲54.3

東北業況判断 DI の推移

全業種計	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
中小企業	7.5	▲6.5	▲4.8
小企業	▲48.2	▲44.5	▲53.1

業種別小企業業況判断 DI の推移

①製造業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲52.2	▲43.6	▲40.2	▲44.8

②卸売業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲53.9	▲49.0	▲47.4	▲51.0

③小売業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲56.5	▲52.8	▲58.3	▲59.5

④飲食業・宿泊業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲84.4	▲82.7	▲82.9	▲83.0

⑤サービス業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲54.7	▲45.9	▲47.9	▲50.1

⑥情報通信業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲41.3	▲29.9	▲34.0	▲27.4

⑦建設業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲23.3	▲20.4	▲22.4	▲30.5

⑧運輸業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲59.0	▲50.6	▲48.8	▲52.1

⑨非製造業

2021/1-3	2021/4-6	2021/7-9	2021/10-12 (見通し)
▲56.3	▲51.2	▲53.6	▲56.0

小企業・中小企業の景況

小企業：新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある

中小企業：新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる

経営上の問題点

小企業：当面の経営上の問題点（全業種計）をみると、「売上不振」が最も多く、次いで「利益減少」、「求人難」の順となっている。

中小企業：当面の経営上の問題点をみると、「売上・受注の停滞、減少」が最も多く、次いで、「求人難」、「原材料高」となっている。

資料：(株)日本政策金融公庫